



令和元年10月17日
報道発表資料

担当課名	総務部危機管理課
担当者名	桂木 真
電話番号	0856-31-0601
FAX 番号	0856-23-5001
E-mail	kikikanri@city.masuda.lg.jp

令和元年度益田市防災訓練の実施について(ご案内)

益田市防災訓練を下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

記

- 1 件 名 令和元年度益田市防災訓練
- 2 日 時 令和元年10月27日(日)
8時00分～11時00分
- 3 場 所 西益田小学校(横田町)
- 4 内 容 別紙のとおり

令和元年度 益田市防災訓練実施計画（案）

1 目 的

災害対策基本法第48条に基づき、防災関係機関の連携を強化し、地域住民及び民間団体の協力・参加を得て、より実践的な防災訓練を実施することにより、災害時における迅速、的確な対応が出来る体制の確立を目指すとともに、住民の防災活動の重要性等、防災意識の高揚を図り、防災体制の万全を期することを目的とする。

2 実施日時及び場所

(1)日 時 令和元年10月27日(日) 8:00~11:00

(2)主会場 益田市立西益田小学校

※雨天時：気象警報が発表された場合や市が災害体制となる場合等は、訓練を中止します。中止の決定は、前日の午後5時又は当日の午前6時に行います。

3 実施機関（参加団体）

団体名	訓練内容
益田市（危機管理課）	訓練総括 情報伝達訓練 避難所設営コーナー AR浸水疑似体験コーナー
益田警察署	避難訓練避難誘導 救助訓練
益田広域消防本部 （益田消防、消防団、女性消防団）	消防本部：水防訓練（土のう作り等）、救助訓練、 消火訓練、煙体験ハウス 救急法・救急救命訓練 消防団：避難誘導、水防訓練（土のう作り等） 女性消防団：炊き出し訓練、救急法・救急救命訓練
益田市社会福祉協議会	ボランティアセンター運営訓練 （水防訓練、炊き出し訓練への参加）
日本赤十字社島根県支部	救急法・救急救命訓練
益田管工事業センター 益田市（水道部）	給水訓練
NTT西日本島根支部	災害用伝言サービス
(株)ドローンクリエイト	ドローンによる撮影及び中継映像モニタリング
西益田地区連合自治会 （横田第一自治会 他）	避難訓練、各種訓練参加

4 訓練想定

山陰沖に停滞していた前線に南から暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となった。

27日明け方には前線が山陰沖から中国地方まで南下し、雨のピーク時には1時間雨量最大70ミリ前後を予想。26日17時30分、益田市に大雨洪水注意報が発表され、その後も雨は降り続き、27日5時に大雨洪水警報に切り替わり、降り始めからの雨量が200ミリを超え匹見川の水位が上昇。匹見川氾濫警戒情報が発表されたことにより、市長を本部長とする災害対策本部を設置するとともに、住民参加型の避難訓練等の益田市防災訓練を実施する。

(気象情報)

26日17時30分：益田市に大雨注意報、洪水注意報発表

27日05時00分：益田市に大雨警報（土砂災害・浸水害）、洪水警報発表
（降り始めからの雨量が200mmを超えた）

08時00分：匹見川横田水位観測所が避難判断水位に到達し氾濫警戒情報発表

08時15分：匹見川横田水位観測所が氾濫危険水位に到達し氾濫危険情報発表

5 訓練内容（項目一覧）

訓練種目	場 所	内 容	実施機関
1部（住民参加型避難訓練等）8:00～9:15			
◇情報伝達訓練 ◇避難訓練 ◇ボランティアセンター運営訓練 (8:00～9:15)	西益田小学校 (グラウンド) 他	◇情報伝達訓練 訓練想定に基づき、午前8時と8時15分に下記の情報伝達を行う。 ・防災行政無線 …西益田地区全域 ・緊急防災放送装置（告知端末）…西益田地区全域 ・安全安心メール …登録者全員 (情報伝達内容) 8時00分： 警戒レベル3避難準備・高齢者等避難開始を発令。 匹見川横田水位観測所が避難判断水位に到達した。 避難準備、高齢者等は避難を開始してください。 8時15分： 警戒レベル4避難勧告を発令。 匹見川横田水位観測所が氾濫危険水位に到達した。 全員、安全な場所へ避難してください。 ※この情報伝達訓練放送にあわせて、安全・安心メールによる職員参集訓練（連絡のみ）も行います。 （第一次動員（部課長級職員）のみ） ◇避難訓練 防災行政無線及び告知放送端末から放送される避難勧告等の避難情報に合わせて、西益田地区各自治会で避難訓練を実施する。 その際、自主防災組織、消防団、益田警察署は避難誘導等を行い、(株)ドローンクリエイトは避難の様子等を撮影し、本部でその中継映像をモニタリングする。 ※各避難先では、自治会と自主防災組織が連携して避難者の受け入れを行い、避難者数を把握し、把握した避難者数を災害対策本部へ報告する。 ◇ボランティアセンター運営訓練 ボランティアセンターを設け、ボランティア参加者に、水防訓練（土のう作り等）、炊き出し訓練に参加して頂く。 また、パネル展示等も行う。	・益田市 ・警察 ・消防団 ・住民（自治会） ・益田市社会福祉協議会 ・(株)ドローンクリエイト

訓練種目	場 所	内 容	実施機関
2部（全体公開訓練）9:20～10:00			
土のう作り・ 土のう積み訓練 (9:20～9:40)	西益田小学校 (グラウンド)	住宅への浸水等を想定し、土のう作りや運搬、積み上げ等の 応急的な水防工法訓練を、消防本部の指導のもと、消防団、 地区住民、ボランティアの皆さんが行います。	消防本部(2名) 消防団(15名) 住 民(10名) ボ ランティア(10名)
救助訓練 (9:40～10:00)	西益田小学校 (グラウンド)	避難中の車両が土砂災害に巻き込まれたことを想定し、警察 と消防、合同での救助・救出訓練を行う。	警 察(5名) 消防本部(8名)
3部（各種体験型訓練）10:00～10:50			
炊き出し訓練	西益田小学校 (グラウンド)	備蓄米（五目ご飯、山菜おこわ、海鮮おこわ）を訓練参加者 に配給し、試食してもらう。	女性消防団 (2名) 住 民(5名) ボ ランティア(10名)
消火訓練 (水消火器)	西益田小学校 (グラウンド)	消火器の適正な取り扱いを習い、水消火器を使用した消火訓 練を行います。	消防本部(2名)
煙体験ハウス	西益田小学校 (グラウンド)	火災時の煙が充満した室内を体験できます。	消防本部(2名)
給水訓練	西益田小学校 (グラウンド)	市水道部と管工事業センターの合同で給水訓練を行います。	市水道部 管工事業センター
災害用伝言サービ ス体験コーナー	西益田小学校 (体育館)	小型衛星地球局による特設公衆電話開設。 災害用伝言ダイヤル「171」のPR・体験利用。 災害復旧活動模様のパネル展示。	NTT 西日本 島根支社
避難所設営 コーナー	西益田小学校 (体育館)	段ボールによる間仕切りや段ボールベッドの設営、また災害 時用トイレを設営、展示する。	益田市
A R浸水疑似体験 コーナー	西益田小学校 (体育館)	浸水の状況をA R機器により疑似体験できます。	益田市
救急法、 救急救命訓練	西益田小学校 (体育館)	三角巾、簡易担架による救急法訓練 心肺蘇生法訓練・AED	消防本部(2名) 女性消防団 (3名) 日本赤十字社 住 民
訓練講評～閉会（本部長）10:50～11:00			
訓練講評	西益田小学校 (グラウンド)	本部長による訓練講評	全参加者
閉 会			

6 会場レイアウト

別紙のとおり



体育館レイアウト

